

(様式3)

事業所名 認知症対応型共同生活介護施設グループホーム朝日

ユニット名 さくら・いちい

作成日: 令和 4年 11月 4日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	12	看取り介護終結後の振り返りを職員間で共有できていない。	職員一人一人が看取り介護の実践に対し感じたことなどを意見交換を行い、職員の精神的不安の緩和や看取り介護の充実を図る。統一したグリーフケアを目指し、職員間の勉強会を実施できるようにしていく。	○対応した職員に対しての精神的ケアを聞き取りする。 その上で医療職からの助言をもらう。 ○グリーフケアについての研修会実施	1ヶ月
2	3	運営推進会議が書面での報告であるため、会員の意見を反映することができていない。	運営推進会議の報告内容に対して委員の意見を伺う事ができる工夫をする。	○委員が意見を言えるような方法としてご意見伺い書、返信用封筒を同封する。	3ヶ月
3	18	コロナ禍である為外出や外食の機会を持つことができていない。 施設内での余暇活動に工夫を凝らす事で利用者様の楽しみを創出できていない。 歩行可能な方が歩くことに楽しみを見出せる余暇活動をや目標を持てる工夫ができていない。	利用者一人一人に合った余暇活動を探る。	○個々の利用者のカンファレンスを開催し、余暇活動について話し合いを行う。	12ヶ月
4	1	重要事項説明書の内容に不備がある。 (6頁<サービス利用料金(1日あたり)>(契約書第6条参照) →(契約書第10条参照)へ変更必要	重要事項説明書の内容を訂正する。	○法人本部確認後訂正	1ヶ月
5					ヶ月